

「ファンタジア！ファンタジア！ー生き方がかたちになったまちー」

拠点お披露目イベント

『よ〜い！ファンファン！』開催のお知らせ

ファンファンの拠点をお披露目する3日間

2019 5.24 金 Open >> 13:00-19:00

25 土 Open >> 13:00-19:00

26 日 Open >> 13:00-17:00
Talk Event >> 15:00-16:30

ファンファン!

1) 企画概要

これまで当たり前だと思っていた考えを解きほぐす“対話”を生み出し、地域の文化資源の活用から“学びの場”を創出するプロジェクト「ファンタジア！ファンタジア！ー生き方がかたちになったまちー」（以下：ファンファン）の活動拠点のお披露目会を行います。

会場は墨田区のアートスペース「sheepstudio」。今年度はこの場所を活用させてもらいながらプロジェクトを展開していきます。5月24日～26日は「よ〜い！ファンファン！」と題し、ファンファンがこれからどんなプログラムを行おうと考えているのか、皆さんと気軽に話し合える場をつくるほか、会場では白地図を用いたヒアリング企画「WANDERING」の展示や、様々な学びについての資料展示などもご覧いただけます。

日	程	2019年5月24日(金)～26日(日)
時	間	13:00～19:00 ※26日のみ17:00まで
会	場	sheepstudio（東京都墨田区京島3丁目20-9）
ア	ク	京成曳舟駅から徒歩10分、曳舟駅から徒歩15分
主	催	東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、一般社団法人 うれしい予感

2) 関連イベント

■トーク『学びを学ぶ』のつくりかた」

日時：2019年5月26日(日)15:00～16:30(14:30受付開始)

登壇者：高田洋三(写真家/sheepstudio 主宰)

佐藤史治 + 原口寛子(アーティスト)

青木彬(「ファンタジア!ファンタジア!—生き方がかたちになったまち—」ディレクター)

定員：20名 ※申し込み不要/先着順

■交流会

トーク終了後17:00から交流会を行います。

参加には別途会費が必要です。

※内容は変更になる場合がございます。

3) 登壇者プロフィール

高田洋三 (写真家/sheepstudio 主宰)

1971年生まれ。札幌出身。筑波大学芸術専門学群総合造形コース卒業。2016年より墨田区にてsheepstudioを立ち上げ、アーティスト・イン・レジデンスや展覧会を実施している。ドキュメンタリーな方法で科学実験、理想都市、祝祭、はなれ小島など、プライベート・ユートピアをモチーフとする写真家。東京、札幌、アメリカなどで展覧会を開く。

佐藤史治+原口寛子 (アーティスト)

2011年に結成した2人組のアーティストユニット。コミュニケーションの齟齬をベースに、主に映像というメディアを用いてその解消、または顕在化させる作品を制作している。個々人の身体差や考え方の相違から生じる事柄について、「同じ空間にいる2人」という最小の構成単位をもとに、遊びながら試行/思考している。

青木彬 (「ファンタジア!ファンタジア!—生き方がかたちになったまち—」ディレクター)

1989年生まれ。東京都出身。首都大学東京インダストリアルアートコース卒業。日常生活でアートの思考や作品がいかに創造的な場を生み出せるかを模索している。社会的擁護下にある子供たちとアーティストを繋ぐ「dear Me」プロジェクト企画・制作。まちを学びの場に見立てる「ファンタジア!ファンタジア!—生き方がかたちになったまち—」ディレクター。

4) 「ファンタジア！ファンタジア！—生き方がかたちになったまち—」とは

「ファンタジア！ファンタジア！—生き方がかたちになったまち—」は、地域の文化的な生態系の変化がそれぞれの営みを豊かにする循環を目指すことで、街をひとつの“学びの場”へと見立てていくプロジェクトです。

東京都墨田区北部（以下：墨東エリア）は、2000年代初頭の住民主導のアートプロジェクトなどがきっかけとなり、現在では多くのアトリエやオルタナティブ・スペースが集まる地域となっています。近年では大学誘致、耐震対策、駅前開発といった街の変化が目立つようになってきましたが、墨東エリアはこうした状況に対して、大きな計画と地域の文化資源の接触に対して独特のテンポ、丁寧さを保ってきました。

前述の変化の中でもゆるやかな空気を保っている街そのものの特性とこの街に集う人々の文化的な生態系と、区内外のアーティストや研究者など専門家のアクションが交わる状況を“学び”と捉えます。個々人の意思でしなやかに変化する墨東エリアで創造される“学び”を通して、地域内部の関係性をやわらかくする機会をつくり、未来のまちをかたちづくる萌芽を育てることを目指します。

※本事業は「東京アートポイント計画」として実施しています。

5) 東京アートポイント計画とは

東京アートポイント計画は、地域社会を担うNPO法人、一般社団法人など非営利型の組織とアートプロジェクトを展開することで、無数の「アートポイント」を生み出す、東京都とアーツカウンシル東京による事業です。

日常の営みに穏やかに寄り添い、まち・人・活動をつなぐアートプロジェクト。東京アートポイント計画では、平成21年度から現在（平成30年4月）までに、NPOを中心に45団体と36件のプロジェクトを共催してきました。本事業で目指すのは、日常や社会に芸術文化が根付き、長期的な東京の魅力創造につながっていくこと。そのために、アートプロジェクトを担う人材の育成や活動基盤の整備も重視しています。

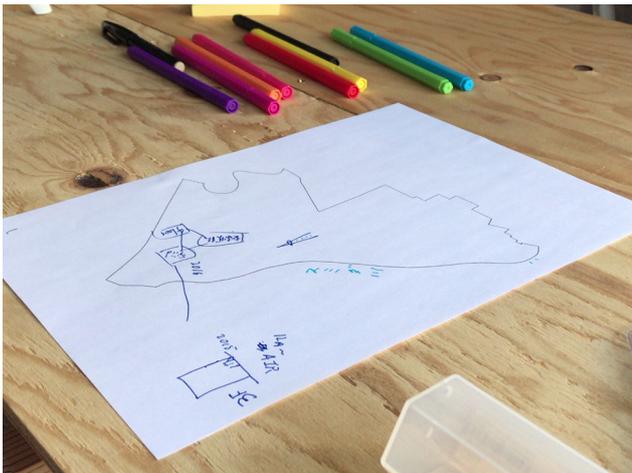
6) これまでのプロジェクトの様子



プロジェクトロゴ (デザイン: 田部井美奈)



ヒアリング企画「WANDERING」の様子



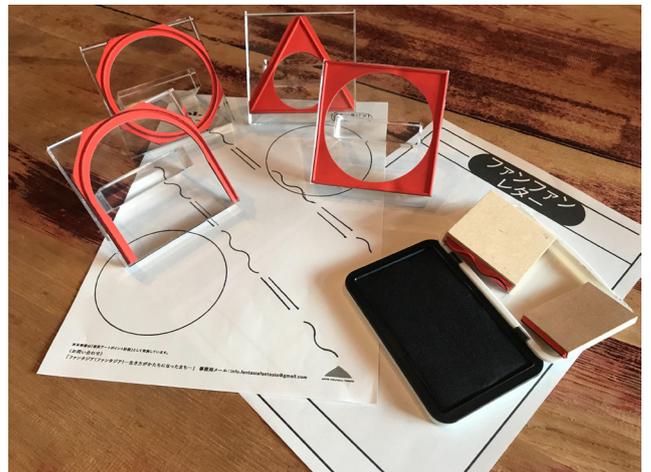
ヒアリング企画「WANDERING」の様子



「ラーニング・ラボ」の様子 (#01 ゲスト: 佐藤研吾)



「ラーニング・ラボ」の参加者同士のディスカッション



「ファンファンレター」を制作するハンコ

お問い合わせ先

「ファンタジア！ファンタジア！一生き方がかたちになったまちー」事務局

メール : info.fantasiafantasia@gmail.com

電話 : 090-9328-1000 (青木)

ウェブ : <https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/creation/hubs/fantasia-fantasia/35008/>

Facebook : [https://www.facebook.com/ ファンタジアファンタジア -550267532146118/?modal=admin_todo_tour](https://www.facebook.com/ファンタジアファンタジア-550267532146118/?modal=admin_todo_tour)

※最新情報は Facebook ページをご確認ください。